

東北大学アジア人財（ASIST）・Sendai Scheme コンソーシアム 共催
地域社会に技術で貢献
地域連携インターンシップ成果発表会 ご案内

日 時：2012年8月11日（土） 13:00～17:00
会 場：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 仙台市青葉区川内 40（駐車場あり・無料）
主 催：東北大学アジア人財プロジェクト（ASIST）<http://www.asist.tohoku.ac.jp>
Sendai Scheme コンソーシアム <http://www.sendai-scheme.jp>
共 催：東北経済産業局 開催協力：NAViS（仙台ソフトウェアセンター）
参加対象：産業界関係者、一般市民、教育関係者、一般学生 など（定員約 100 名）
発表学生：仙台圏の学生 合計 2 クラス約 30 名（学校混合）
東北大学大学院留学生・日本人学生、東北大学基礎ゼミ参加学生、仙台高専専攻科学生

成果発表会は一般公開で行います。参加の方は会場まで直接お越しください（入退場自由・事前申込不要）
当日は一般参加の方からの質疑やインタビューも受付いたします。

<プログラム>

（司会：東北大学 ASIST コーディネーター 工藤三四郎）

◆13:00～ 主催者挨拶：

東北大学 ASIST 世話人 中尾光之（東北大学大学院情報科学研究科教授）

◆13:10～ 地域連携・社会創造型インターンシップ 成果発表会

（東北大学 ASIST 産学連携教育）

地域の起業家団体／復興支援団体の実務家講師の直接指導の下、地域団体に対する実地での企画プロジェクト推進を通じ、培った学生の気づきや成長、プロジェクトの成果をクラス毎に発表します。

- 地域コミュニティ復興支援団体に対する IT 利活用型の企画プロデュース支援
指導企業：一般社団法人ワカツク
対象団体：NPO 法人アスイク、（一財）学習能力開発財団、三陸ほやっぴー！（ミライトス㈱）
- 復興いちご農家における販売戦略の企画提案
指導企業：一般社団法人 MAKOTO 対象フィールド：宮城県山元町

◆14:10～ ゲストスピーチ 1 ～東北の明日を語る～

- ・株式会社亀山鉄工所（仙台市） 営業部課長 三浦 淳
- ・NPO 法人アスイク（仙台市） 代表理事 大橋 雄介

— 休憩（10分程度） —

◆15:00～ ゲストスピーチ 2 ～東北大学 ASIST への想いを語る～

- ・ASIST 卒業生 モリン ニコラさん（カナダ出身・（株）ピー・ソフトハウス）
 - ・ASIST 卒業生 彭 志春さん（中国出身・（株）ミツエーリンクス）
 - ・ASIST 卒業生 オソクラパヌン パキンさん（タイ出身・（株）東芝ソリューション）
 - ・ASIST 在校生 スリ・マルディアさん（インドネシア出身）
- インタビューア：堀 みずほ（東北大学 ASIST 事務局）

◆15:40～ 2012 年度後期以降の取組計画について

◆16:00～ インターンシップ参加学生・協力機関を交えたトーク

テーブル参加者（順不同・敬称略）：

- ・一般社団法人ワカツク 代表理事 渡辺一馬
 - ・一般社団法人 MAKOTO 代表理事 竹井 智宏
 - ・学生代表（東北大 ASIST 留学生、Sendai Scheme 学生 4 人程度）
 - ・東北大学大学院情報科学研究科 教授 中尾 光之
- インタビュー：庄子 栄光（NAViS プロデューサー）

◆交流会（レセプション） 17:00～19:00

（会費：一般 1,000 円、学生 500 円） ※ノンアルコール・オードブルを準備

- ・地域産業界、起業・復興関係団体、教育関係者等が一同に集い、交流を深めます。
- ・交流会（レセプション）のみの参加も可能です。

<開催趣旨と狙い>

「Sendai Scheme インターンシップ」は、仙台地域の主要な教育機関と産業界が一体となって推進している産学連携インターンシップです。東北大 ASIST 産学連携教育との共催により、留学生も入れながら実施しております。

従来の企業に出向く“就業体験型インターンシップ”と異なり、以下のような特徴があります。

活動フィールドは 実際の地域社会	地域社会の中で、ビジネスやコミュニティ復興のためのサービス等を企画開発。学生の自由な発想、技術や専門性をフル活用します。
異なる大学・学生 チームプロジェクト	異なる大学・学生の多様性を生かした発想を取り込み、価値観の相違を尊重しあう中で一つの目標を達成し人間力の成長につなげます。
産業界の実務手法 を用いた企画・開発	第一線の実務家や技術者による指導。1 社 10 人以上を受け入れる新しい形態により、実施が難しかった“長期インターンシップ”を実現します。

フォーラムでは、多様な価値観を持つ留学生と日本人学生が一緒のチームとなり、人間的にも成長したその姿を発表します。また、地域社会の持続的な復興を担う社会起業家を交え、地域社会の創造を担う産学人財の交流を深めます。

◆ Sendai Scheme とは

高等教育機関と産業界、地域社会が連携し、新事業開拓や社会課題の解決などを担う高度なイノベーション型人材を地域で育成し、その人材を軸にした地域社会の発展を目指すスキーム（枠組み）。

Sendai Scheme コンソーシアム委員会メンバー（順不同）

東北大学、東北学院大学、宮城大学、東北工業大学、仙台高等専門学校、東北電子専門学校
 仙台商工会議所、（一社）宮城県情報サービス産業協会、（社）みやぎ工業会、東北大学 IIS 研究センター、
 （公財）仙台市産業振興事業団、アイリスオーヤマ㈱、㈱サイエンティア、宮城県、仙台市、NAViS

<交流会に参加される方へ>

- ・交流会は事前申込が必要となります。下記申込フォームよりお申込ください。
 申込締切は 8 月 8 日（水）です。 <https://www.navis.co.jp/contacts/2012asist.html>
- ※いただいた個人情報は交流会開催の目的にのみ使用します。
- ※交流会のみの参加も受付いたします。

お問合せ先：

- 東北大学 ASIST 事務局（東北大学大学院情報科学研究科内） TEL：022-795-7982
<http://www.asist.tohoku.ac.jp> （電子メール） admin@asist.tohoku.ac.jp
- Sendai Scheme 事務局（NAViS 仙台ソフトウェアセンター） TEL：022-298-3700
<http://www.sendai-scheme.jp/> （電子メール） sgps@navis.co.jp